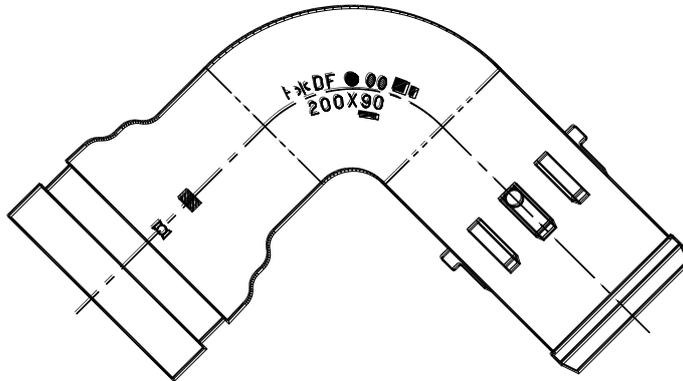
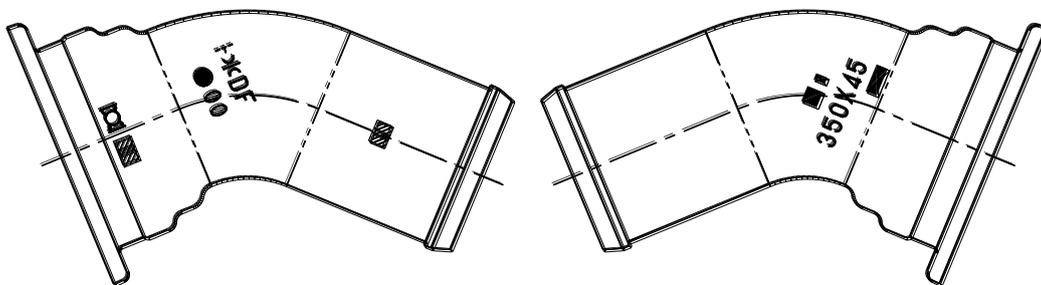


異形管の表示記号及び表示方法 付図, 6/34  
 曲管の鑄出し表示方法 (NS形) 【出典: JCPA Z 2004】

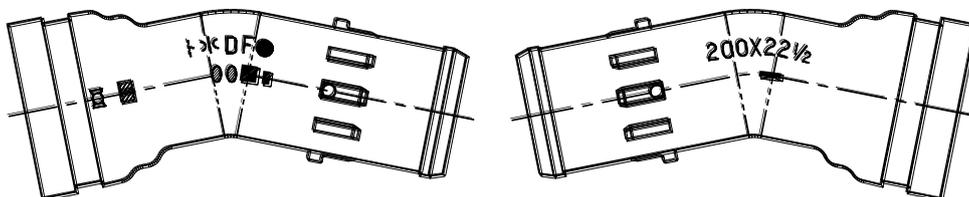
呼び径 75~450 × 90° 及び 呼び径 75~250 × 45°



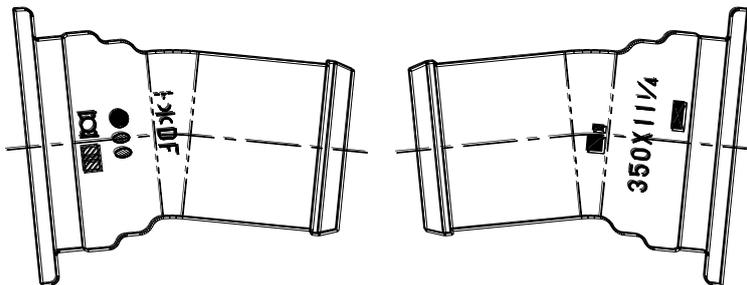
呼び径 300~450 × 45° 及び 22 1/2°



呼び径 75~250 × 22 1/2°, 11 1/4° 及び 5 5/8°



呼び径 300~450 × 11 1/4° 及び 5 1/8°





 呼び径 DF ● ○ ■ ▣ 200X22 1/2

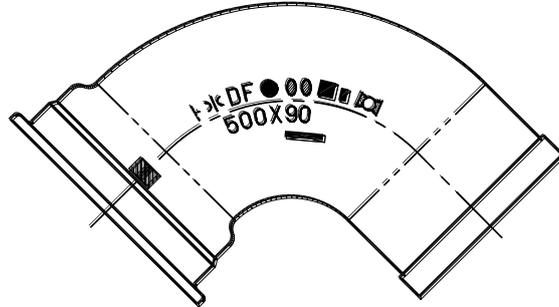
呼び径	号数
75・100	2号マーク
150~250	3号マーク
300~450	5号マーク

備考 1. 規格角度以外の場合の角度の表示は、次による。

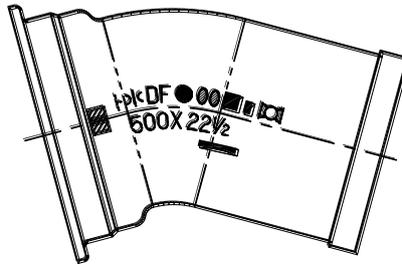
- a) 32.5° の場合 …………… 32.5
- b) 35° 20' 40" の場合 …………… 35-20-40
2. 表示位置は、管の軸方向に移動させてもよい。
3. 呼び径 75・100 × 90° 及び 45° の場合、管理番号の表示位置は、角度表示の後でもよい。

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 7/34  
 曲管の鑄出し表示方法 (NS形) 【出典: JCPA Z 2004】

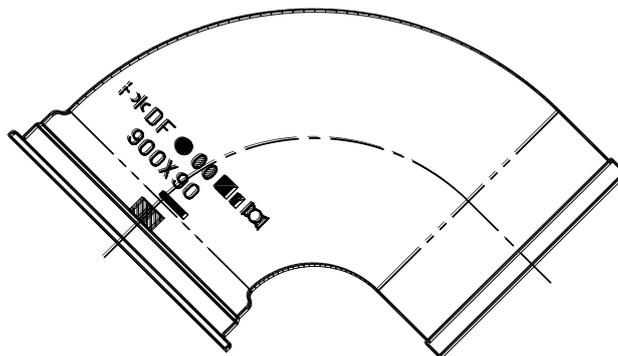
呼び径 500・600×90°及び45°  
 (参考)



呼び径 500・600×22 1/2°、11 1/4°及び5 5/8°  
 (参考)



呼び径 700~1000×90°、45°、22 1/2°、11 1/4°及び5 5/8°  
 (参考)

















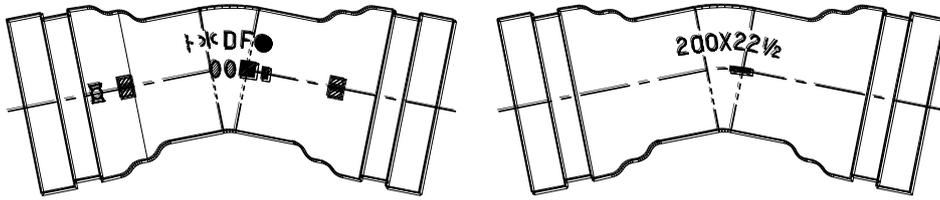


呼び径	号数
500・600	8号マーク
700~1000	9号マーク

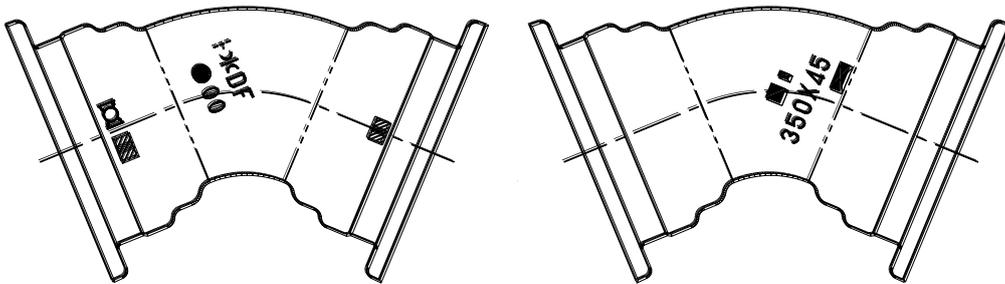
- 備考 1. 呼び径 500・600 は、管の軸方向(受口側)に移動させて表示してもよい。  
 また、呼び径 500・600 は、呼び径 500・600×22 1/2° に準じて表示してもよい。
2. 規格角度以外の場合の角度の表示は、次による。
- a) 32.5° の場合 …………… 32.5
  - b) 35° 20' 40" の場合 ……… 35-20-40

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 8/34  
 曲管の鑄出し表示方法 (NS形) 【出典: JCPA Z 2004】

呼び径 75~250 × 45°及び 22 1/2°



呼び径 300~450 × 45°及び 22 1/2°



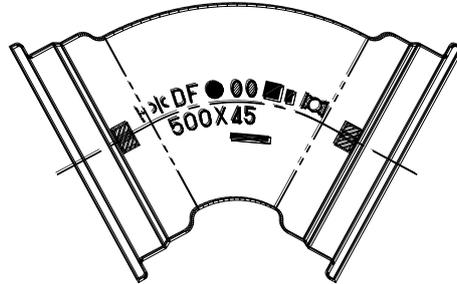


 1/2 DF ● ○ ■ 200X22 1/2 

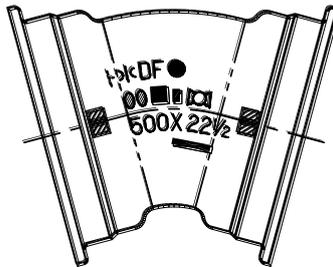
呼び径	号数
75・100	2号マーク
150~250	3号マーク
300~450	5号マーク

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 9/34  
 曲管の鑄出し表示方法(N S形) 【出典: JPA Z 2004】

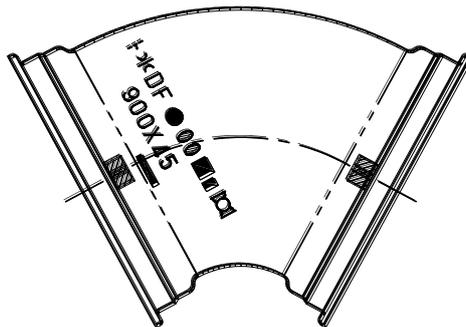
呼び径 500・600×45°  
 (参考)



呼び径 500・600×22 1/2°  
 (参考)



呼び径 700~1000×45°及び22 1/2°  
 (参考)



t k DF ● 00 ■ □ 500X45

呼び径	号数
500・600	8号マーク
700~1000	9号マーク

備考 呼び径 500・600 は、管の軸方向に移動させて表示してもよい。

